

平成24年度 学校総合体育大会 埼玉県大会

埼玉県春日部市立東中学校 対 埼玉県さいたま市立土合中学校

春日部東中、苦しみなながらも決勝進出!



上尾市民球場 準決勝 第2試合

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	特1	特2	特3	計
埼玉県春日部市立東中学校	0	0	1	0	0	0	3						4
埼玉県さいたま市立土合中学校	0	0	0	0	0	0	3						3

【審判】 球審 中田 一塁 武井 二塁 西澤 三塁 石井
 【投手・捕手】 埼玉県春日部市立東中学校 投手一捕手 碓氷 木下 碓氷 - 鈴木
 埼玉県さいたま市立土合 投手一捕手 佐藤 - 池島
 【長打】 二塁打 岩崎(土)
 三塁打 山口(東) 碓氷(東) 森(土)
 本塁打

春日部東は、初回、ヒット2本と送りバントでツーアウト2、3塁のチャンスを作ったが、無得点。その裏、土合は、ツーアウトから3番、岩崎の左中間2塁打でチャンスを作ったが、後続が打ち取られた。春日部東は、3回9番の山口が左中間3塁打。2番の碓氷のサード前内野安打で貴重な先取点をあげた。反撃したい土合は5回、6回とともにツーアウトから好機を作るも後続が活かせず無得点に終わる。最終回、春日部東は先頭の7番藤戸がレフトを越えるツーベースを打ち出塁。ツーアウトまで抑えられるも、1番前田レフト線上に落ちる安打を放ち、貴重な追加点を挙げる。後続の2番、3番も続き、この回3点を挙げる。その裏、土合は7番の森がスリーベースを打ち、8番伊藤の内野ゴロの間に1点を返す。後続が安打で続きツーアウトながら2・3塁とすると4番飯塚がレフト前へ安打を打ち、1点差まで追い上げるも春日部東が守りきり決勝進出を決める。

埼玉県春日部市立東中学校

打順	守備	選手	打数	打数	安打	打点	三振	四死球	犠打	盗塁
1	6	前田 滉太	4	4	1	1	2	0	0	1
2	5	碓氷 翔斗	4	4	3	2	0	0	0	0
3	4	野澤 晃輝	4	4	2	0	0	0	0	0
4	1	木下 魁	2	2	0	0	1	1	1	0
5	2	鈴木 優作	3	3	0	0	2	0	0	0
6	9	萩原 右京	3	3	0	0	1	0	0	0
7	3	高橋 眞揮	2	2	0	0	0	0	0	0
	3	藤戸 海	1	1	1	0	0	0	0	0
8	7	北島 圭一郎	3	3	1	0	1	0	0	1
9	8	山口 千尋	3	3	1	0	1	0	0	0
		計	29	29	9	3	8	1	1	2

投手	回数	アウト	打者	球数	被安打	奪三振	四死球	失点
碓氷 翔斗	6	2	30	115	5	1	3	2
木下 魁	0	1	4	4	2	0	1	1

埼玉県さいたま市立土合中学校

打順	守備	選手	打席	打数	安打	打点	三振	四死球	犠打	盗塁
1	6	渡辺 亮太	4	4	1	0	1	0	0	0
2	8	亘理 一世	4	4	0	0	0	0	0	0
3	9	岩崎 剛士	4	3	2	0	0	1	0	0
4	7	飯塚 史渡	4	4	1	2	0	0	0	0
5	1	佐藤 佑樹	4	3	0	0	0	1	0	0
6	2	池島 宣亮	4	4	0	0	0	0	0	0
7	5	森 辰也	3	2	1	0	0	1	0	0
8	3	伊藤 宏輝	3	3	1	1	0	0	0	0
9	4	大室 康平	3	2	1	0	0	1	0	0
		計	33	29	7	3	1	4	0	0

投手	回数	アウト	打者	球数	被安打	奪三振	四死球	失点
佐藤 佑樹	7	21	32	116	9	8	1	4



チームコメント

春日部東中 滝北監督
 予想通り厳しいゲームになった。全員で戦おうと考え投手を代えたが、継投は難しいと感じた。次の試合もチーム一丸となって戦いたい。

春日部東中 前田主将
 勝つ気持ちで最後まで戦った。野球だから最後まで勝敗は分らないと感じた。決勝は新人戦で負けている相手なので、雪辱を果たし、関東大会へ弾みをつけたい。

土合中 新井監督
 投手の佐藤は打たせてとるピッチングができていたが、守りにミスが出てしまった。1点差で粘っていたが、4点差は追いつくのはきつかった。相手は守備が良かった。